

【議事概要】

件名	第7回 健康くさつ21計画推進会議	
日時	平成25年2月12日(火) 13:30~15:00	
場所	草津市立さわやか保健センター視聴覚室	
出席者	委員 (敬称略)	今居、北村、北脇、酒井、佐野、角、田川、多々良、築田、西田、福山、堀井、森田(13名/20名)
	事務局	西、田中みどり、田中三男、藪田、田中優佳、岩崎、黒川、井上

(失礼ながら、お名前については、苗字のみとさせていただきます。)

1. 委員長あいさつ

本年度最終の会議であり、私たち2年任期の委員の最終でもあり、平成17年から開催されている第1次健康くさつ21計画推進会議の最終でもある。

歯やたばこ領域の検討や第1次健康くさつ21の総括として課題や今後の方向を協議いただいた。また、第2次健康くさつ21策定にむけての協議を前回からしていただき、第2次計画の骨子については、ほぼ固まってきているが、前回協議できなかった部分の協議を本日もお願いしたい。また、皆さんの2年間の活動の振り返りの時間もとりたいと思うのでよろしくお願いします。

今日も参加してよかったと思える楽しい会議にしましょう。

2. グループ協議

(事務局)

前回の会議では、第2次計画の骨子案を示し、第2次計画の目標項目を中心に2つのグループに分かれて協議いただいた。本日は、前回協議の続きをお願いします。

第2次計画骨子案を前回の会議の御意見も踏まえ、資料1のようにまとめた。全体目標も「誰もが健康で長生きできるまち草津」とした。他にも構造図自体をもう少し変更した方がよいのではないかとの意見もあり、前回資料1の3ページの図を今回資料1の右下の図と変更した。詳細については、各グループ協議のなかで、事務局員に確認ください。

【Aグループ】

今居、北村、酒井、築田、西田、森田、藪田、田中三男(司会)、田中優佳(書記)

今回の資料A3の資料に書いてあるものは前回資料の「取り組みの方向」①②③までの協議を受けて、作りなおした計画書案として出てきているのか？この図を基本的に、このづくりが変わっている。前回の話を受けて、計画書案がこのようになりましたという風に受け取ってよいのか？⇒このA3一枚は骨子の柱をわかりやすくしただけのもの。全体の案の概要版。

資料1と資料2との関係性について。

- ・資料1と2は似ているけれど非なるものである。数値化したり、評価できるような形で具体的な目指すものと書かれているものでなければ、例えば「地域のつながりの増加」というものは、はかりにくいと思う。資料2がなければ資料1を細やかに数値化できる目標値を入れたりすることも必要であるし、資料1と2の違いを明確にする必要がある。
- ・(資料1と2に) 栄養、食生活の項目が多いけれどもすべてがきちんと書かれているのか。表現が若干違っているけれども、基本的には平べったく表現しただけにとらえてよいか。資料2をつける形になるのか？必要性がきちっとあればいいのだけれど。
- ・資料1、2とも簡潔になれば、と思う。例えば、栄養・食生活で「主食・主菜・副菜を組み合わせ

せた食事をする」と「野菜と果物をしっかり食べる」のように、意味合いが重なっている部分もあるのかなと思う。省ける項目があれば省略してもよいのではないか。

今回の資料（A3）について

・ライフステージごとの目標が、方向性の図の中で同時に表現できるといいが、図が複雑になってしまうので、ライフステージに着目した取り組みをしていくことを示すことはするべき。

まとめ

（A3資料の概要は）全体の位置づけ、構造を表しているものでそれぞれの関係を図式したもの。全体が見える図として、極力シンプルに作ったもの。その順番を①は大目標ではっきりしており、揺るがないものであるが、（ほかの項目は）それぞれの位置関係が微妙。この内容がA3サイズでピラミッドの形に配置できればよい、分かりやすい…。一番初めのページにはシンプルな構造図が出てきて、次に細やかな目標値が構造的に並んで、それでは話しにくいのでひとつずつ、箇条書きにしていたものとなると作業がしやすい。

ピラミッドの構造はわかりやすい。

【Bグループ】

佐野、角、田川、多々良、福山、堀井、田中みどり、岩崎（司会）、黒川（書記）

《資料1右下の図について》

・「健康を支え守るための地域の絆による社会作り」が横からアプローチしているのは、市民の方にわかりにくく、生活習慣の改善も支え応援するためのものとして土台（下）にあるほうがいいのではないか。

→他の委員より、「図は、下からでも横からでもどこからでもよくこのままで分かりやすいと思う、大事なことはこれを具体的にどのように進め、市民に伝達していくかということである」との意見あり、グループ内の委員から了解を得る。

《今後の方向性について》

・健康推進員の活動は、市民と接する機会も多く草の根活動であり、行政と地域の手をつなぐパイプ役である。健康推進員活動の充実を図り、更に地域の方と密着して健康づくりを推進するためには、学びあいが必要であり、健康推進員への専門的知識の享受等のバックアップや活動しやすい環境の整備が必要となる。

3. 2年間の振り返り

（委員長）

皆さんの意見を踏まえて骨子をまとめていただいています。皆さんの思いの入った第2次計画ができることを期待します。今回が最終ですので、皆さん方に参加いただいた色んな思い、2年間の振り返りの感想、会議の進め方、テーマの中身等素直な思いを話してください。

（委員）

自分自身の視野が広がってよかった。栄養士や栄養士会として活動できる場が広くあることを感じることができた。会議に参加して、色々な方と話しをしている中で、色々なことが出来ることがわかった。テーマにそって動けるアイデアがたくさん出てきている。皆さんとこれからも協力してそのような活動を進めていければと思う。

（委員）

歯の健康の領域を中心に活動した。歯というものがいかに大切か常に考えており、今回、キャッチコピーを皆さんと一緒に作成できて非常によかった。人間は、噛むことが大切であり、それが表現されたことが非常によかった。また、「口からこんにちは体操」を皆さんと協力して出来上がったこと

も誇りに思っている。皆さんと勉強できてうれしかった。

(委員)

本会議に、昨年度、初めて助産師会に声をかけていただいて、(助産師の) 私になにができるかと思っ
て参加した。歯も喫煙も妊婦に関連があるので、どのような意見が聞けるのかと思っ
ただけの世界ではなく、一般市民の方の広い意味での健康をすすめて行くことが大切であることを再認
識できた。広い視野をもつことができた。また、教育といっても性教育等の教育方法しか思いつかな
なかったが、まちのイベントを通しての広い意味での声掛けも教育であり、色々な方法があることも勉
強できた。

(委員)

歯のグループ協議で歯の大切さを認識した。歯周病が怖い病気であるというだけでなく、歯周病を
どのように防ぐか等具体的な方策についても学びたいと思った。からだを作るために食事が大切であ
ることもグループ協議の中で教えてもらった。最近テレビで、健康に関する放送を見ていて、知らな
いこともある。健康情報を届けなければいけない人にしっかり届けていかないといけないことを再認
識している。

(委員)

第2次健康増進計画については、事務局からも説明があったように重症化予防が新しい視点に加わ
り、健康を支え守るための地域の絆による社会づくりということで、地域の各市民の方および所属が
まちのために何ができるかということをとともに知恵を搾り出すということが強調されている。本日う
れしかったのが、グループ協議の中で、資料1の右下の三角の図について、私が「健康を支え守るた
めの地域の絆による社会作り」が横からアプローチしているのは、市民の方にわかりにくいのではない
かと問題提起をさせてもらったところ、市民代表委員の方から「これは下向きでも横向きでもどこ
からでもいい、大事なことはこれを具体的にどうすすめていくかということである」ということを力
強く答えていただいたことである。次年度、この三角の図の各目標にむかって具体的にどのようにす
すすめていくか、計画に盛り込まれると草津の計画がよりよくなると感じてうれしく思った。また、グ
ループ協議の中で、健康推進員の委員さんが、「専門的な知識を含めバックアップをしてもらったら、
やる気はあるのもっとがんばれます。」と言われ、国の新しい計画で大事にされている健康を支え
守るための地域の絆づくりについては、草津市については大変期待できるところであると思っ
て聞かせてもらった。

(委員)

一番印象に残っているのは、「かむカムフェスタ」での啓発である。会議の場も大切だが、市民の
方と接する機会も改めて大切であると感じた。また、受動喫煙がよくないことを知らない市民
もいて、こちらが市民は知っているだろうと思っ
ていることを知らないということも活動の中で感
じ、伝えていくことが大切であることも再認識した。そして、伝えていくツールを考える過程も大切
であると感じた。

(委員)

昨年まで、保育所の現場にいて乳幼児と保護者の方と接してきた。そのときは、今のその子どもの
健康な状態をどのように維持していくかを主に考えていたが、この会議に参加し、そのときの状態だ
けではなく、将来を見据える視点、将来にわたっての健康が大切であることを学んだ。一度病気にか
かると治りにくく、努力だけではどうにもならない部分もあるため、予防が大切である。また、健康
とはどういうものか、「心身ともに」とはいうが、具体的にどのように伝えていったらよいのか、今
後皆さんといっしょに勉強できればと思う。

(委員)

現在幼稚園児対象の活動を行っている。この会議に参加し、多方面の方の考えを聞かせていただき非常に視野が広がった。また、噛むことが大切であることを実感し、勉強も出来た。その内容は、幼稚園の保健指導に取り入れて好評であり、幼稚園教諭にも伝えてその件での問い合わせがあるなど、私の活動の場でも活用でき、広がりもあり良かった。

(委員)

保健領域はすぐに成果がでるものではなく、わかりやすい結果がでるものではないので根気よくやっていくのが大事との話は、前回の委員の任期終了時にもお話させていただき、今でもそう思っている。3年間、立場上は、委員として入っているが、行政職員として考えたときに、自分のことのように反省することがある。委員のみなさんの良心で「すごく勉強になった」「最初はこの場がどのような場かわからなかったが自分なりに意義を見出すことができてよかった」ということをおっしゃっていただき、それは、委員の皆さんにとって良かったことだが、委員会を開催している側の行政職員としてそれは本当にそれでよかったのかと感じる。来ていただくからにはしっかりとした目的意識と明確な意図を持って会を開催するべきであると感じる。(事務局は)そういうことは考えられていたと思うが、そのあたりは、委員には実感がたいものがあったように思う。そう考えると毎回毎回、市民の健康のためにという大目標を掲げながら、それでも集まってきていただき、勉強してもらえるように考え進んでいた委員長・副委員長には、頭の下がる思いである。様々な立場から集まっていた市民の皆さんが健康についてざっくばらんにしゃべっている内容、アイデア、思い、感覚的なものが、紡いでいかれ草津市行政の方向性や打つ手にはっきりと影響を及ぼし、その結果、草津市民の皆さんの健康状態そのものに活かされていくという、事務局の仕事が重要になってくると思う。今後このような会議が開催されるのであれば、そのあたりのことをさらに強化していくと、これだけの人たちが、これだけの温かい思いで続けてくれたことなので値打ちが出てくると思う。

(委員)

ここで得た知識や情報は職場に持ち帰って話していたので、他の職員にも良い影響があったと思う。また、家族の健康を振り返る機会にもなった。今後も、健康について勉強させてもらった部分は、職場のみでなく色々なところに広めさせてもらい、市民さんが健康について考えてもらえるようになればと思っている。

(委員)

「口からこんにちは体操」のDVDに出演したことで、あちこちから声かけられるようになったことが一番印象深く、うれしいことである。また、色んなイベントにも参加し、歯科医師の方等とも話す機会も持つことが出来、健康に関する知識も増えた。この会議に参加して、みなさんと心安く話せる人脈が増えたことは宝である。健康づくりというと健康推進員の活躍を期待される。健康推進員の役割の大きさ、期待感が重圧感であるが、行政の方、専門職の方に背中を押してもらい今まで活動してこられているので、これからもよろしくお願いします。

(委員)

(歯科衛生士として) 50年近く、歯のことしか頭になかったが、みなさんと色々な話をさせてもらって、歯のことを理解していただいて、とてもうれしいことだと思う。誰でも歯は生えてきて、生え変わって一生ずーっと大事にしてもらわないといけないので、幼児の方、小学校順番に年寄るまで、自分の歯でしっかり噛むことが大事であるとみんなに思っただけで、それだけでもすごくうれしいです。

(委員)

この会議では4年間委員長をさせていただいた。委員長としてこの会議の意図どおりにすすめられ

たか疑問で、その点については申し訳なく思っている。個人的には、勉強になり、よい経験をさせてもらい感謝している。それは、知識的な面というよりも、健康に関する問題に対する解決策、切口が、色んな角度からあるということを考え、また、そこからどういう風にしようかというきっかけづくりができたことである。そのような論議の内容もさることながら、最終的には、啓発や推進にもっていかなければならない。そここのところの最終目的が、どういう風にすすめていくかということを中心にすることは皆さんにやっていただいて、イベントに参加いただいたりとかあったのですが、やはりそういうところがどう連動するのか、非常によいものを持っていて、論議もしていただいたことをいかに実行していくか、市民の方々に知らせていくかといったところをもう少しできてよかったのかなという感想を持っている。

毎回、楽しい会議でとお願いしていましたが、私としては楽しくすごさせていただき感謝している。

(事務局)

会議の中でいただいた貴重な意見を行政の事業等に反映させていくことの大切さを強く感じている。この2年間も含め平成17年から活動してきている内容は、資料2にまとめさせていただいた。平成22年に作成いただいた「草津歯・口からこんにちは体操」は、今、長寿福祉課の介護予防事業として活用されており、30箇所の地域で、DVDを見ながら継続して体操をされている。また、皆さんには、多くのイベントに参加いただき、その中で「口からこんにちは体操」も実施していただいた。今年度は、「かむカムフェスタ」で「お口でじゃんけん」や体操の一部である「パタカラ」だけを抜き出した体操を実施していただいたが、その際一緒に出演いただいた健康推進員さんが、お口でじゃんけんのパネルを使いながら、現在地域活動の際、同様の方法で実施され、市民から好評であると聞いている。また、「かかりつけ歯科医」の普及事業としての歯科医師会と協働でキャッチコピーを使用したポスターを作成予定である。たばこに関する取り組みでは、妊婦と子ども受動喫煙防止にターゲットを絞り、ステッカー作成、ティッシュ配布等も皆さんの団体で行っていただいたところですが、現在、小児科医で実施している4か月健診の際、この啓発ティッシュを配布いただいている。また、乳幼児健診の待ち時間で、受動喫煙防止に関するDVDを流すことも始めた。みなさんがすすめていただく意見方向をできるだけ意識し、私たちも同じ方向をむいて活動できるように取り組んでいる状況である。

みなさんが楽しく協議いただいている中に、貴重な意見がたくさんあるので、議事をおこしながら、みなさんの言葉をいただき、次の計画にもいかすという思いでやっておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【事務局員感想】

・2次計画について、今年1年考えていただき、骨子が作成できた。みなさんの貴重な意見を2次計画に生かしたい。今後も意図を持った会議を開催したい。

・みなさんの意見を十分に汲み取りながら計画作成を行いたい。

・健康づくりをすすめる中で、行政だけではすすめることは困難だが、日常業務の中で市民の意見を聞く機会が少ない。この会議では、市民委員の方に多く参加いただいているので、市民の意見を聞きながら事業をすすめることができ大変貴重な時間であった。

・本会議の意見を受け、たばこの啓発を母子業務の中で意識して行うようになった。実態把握や地道な啓発活動が重要であると感じている。みなさんの活動の中でも継続して、皆さんが核になって健康づくりに取り組んでいただきたいと思います。

・領域における取り組みにおいては、ターゲットをしばり積極的な活動をしていただき感謝している。本計画は、策定・推進において、市民のみなさんと一緒に行ってきた。皆さんの力の大きさを感じて

いる。当会議で協議し、活動してきた内容が、みなさんの普段の活動にも広がってほしい。行政のみで出来る範囲は限りがあるので各種団体の方、市民の方の力が必要であると感じている。

【課長挨拶】

お世話になりありがとうございます。皆様には健康くさつの推進ということで、色々な啓発活動や事業に参加いただき、パンフレット等の啓発資材もたくさん作成いただいた。これで、健康づくりに関する市民の方の気持ち、意識というものもずいぶん変わってきたという風実感している。また、今後ともこうした活動を続けていかなければならないということも改めて感じている。今後とも皆様の協力をよろしくお願いいたします。

また、本年度の会議では、健康くさつの推進だけではなく、第1次期計画の評価、第2次計画の策定に向けての骨子の作成をお願いし、今回このような形でおまとめいただきありがとうございました。お世話になりました。今後は、このお作りいただいた骨子をもとに、第2次の計画策定の作業を進めていこうと考えています。

本年度の会議の内容については、委員長さまから今後開催されます健康づくり推進協議会、こちらへご報告を予定しております。お手数でございますが委員長さまよろしくお願いいたします。

また、委員の皆様には、本日を持ちまして2年の任期終えていただくこととなりますが、今後とも本市の健康づくりに格別の御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。また、本日で終わりということではなく、お気づきの点がありましたらお気軽に叱咤激励賜りたいですし、厳しい御意見もお待ちしておりますのでぜひとも健康増進課にお越しいただき意見賜りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

この健康くさつ21計画推進会議ですが、健康くさつ21計画1次の計画の中で計画の推進と進行管理のために設置をさせていただいた会議でございます。当計画は来年度次期計画の策定を予定しております。この健康くさつ21計画推進会議で御検討いただきました内容を引き継ぐ形で、草津市の健康づくりについて協議をいただきます「健康づくり推進協議会」で今後引き続いて計画の検討をお願いする予定をしております。第2次計画の策定・進行管理につきましては、改めまして、その機関の設置につきまして今後第2次の計画の中で検討していく予定をしております。

本日を持ちまして「本健康くさつ21計画推進会議」のほう閉じさせていただくわけでございますが、今後とも厳しいご意見もお待ちしておりますのでどうか御協力賜りますようお願い申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

4. 委員長あいさつ

みなさまありがとうございます。今後も健康づくりの活動について参画いただければありがたいと思います。本当に長い間ありがとうございました。